

第3回新町建設計画小委員会資料

資料	新町将来構想及び新町建設計画の策定手順等について	1ページ
資料	他地域の将来構想事例 〔 米子市・淀江町合併協議会「新市将来構想」 下館市・関城町・明野町・協和町合併協議会「新市将来構想(案)」 〕	別冊
資料	第2回新町建設計画小委員会の経過報告	6ページ
資料	幕別町・更別村・忠類村基礎データ追加	7ページ
資料	新町将来構想の方向性について	12ページ

1 「新町将来構想（案）」の策定手順等について

(1) 将来構想の性格

幕別町、更別村、忠類村の3つの自治体が合併した場合の新しいまちの姿、まちづくりについて、協議会の意見、3町村住民の声及び行政の意見を取り込みながら、「新町将来構想」という形で明らかにし、これを住民に周知し、意向を把握するなどして、合併の方向性を探るものです。

この「新町将来構想」は、合併を検討するための基礎的な判断材料として位置付けられるものであるため、現状や課題の把握とともに、新しいまちづくりの指針を示すものであり、将来構想の内容は、概ね別表1のようなものが考えられます。

(2) 将来構想の策定手順

行政基礎資料の収集と整理・分析

幕別町、更別村、忠類村の既存の地域資料（総合計画書、統計書など）により整理・分析し、基本的事項に関する資料を作成します。

案の作成に当たっては、次の3つの要素を取り込みます。

- ・小委員会委員の意見、提言
（将来のまちづくりの方向性等についてフリーの意見交換）
- ・3町村住民の声
（3町村に設置されている住民検討会議における意見、提言）
（住民アンケートにおける新しいまちづくりに対する意見、提言）
- ・行政の意見
（企画分科会、部会及び幹事会を通じての行政サイドの考え）

原案の作成

- ・3つの要素を事務局が整理してコンサルタントに、基礎的な資料とともに提供し、コンサルタントが専門的な立場から整理し、「新町将来構想（たたき台）」を作成します。
- ・企画分科会、部会において、「たたき台」や「基本的事項に関する資料」などをもとに検討・協議、各専門部会との調整を行い、「新町将来構想（素案）」を作成します。
- ・幹事会において「新町将来構想（素案）」について検討・協議し、小委員会に提出する「新町将来構想（原案）」を決定します。
- ・なお、原案の作成は、将来構想の前段部分と後段部分に分けて作成し、検討・協議します。前段部分は、別表1の構成のうち第1章から第3章までとし、後段部分は第4章及び第5章とします。

小委員会

- ・小委員会へは、「新町将来構想（原案）」の前段部分と後段部分を分けて提

案します。

- ・小委員会では、原案の集中的な調査・審議等を行い、「新町将来構想（案）」を決定し、協議会へ提案します。

協議会

小委員会から提出された「新町将来構想（案）」を協議し、最終的に「新町将来構想」を決定します。

住民説明

決定した「新町将来構想」については、閲覧及びホームページへの掲載などにより公開するとともに、「ダイジェスト版」を作成し、3町村の全家庭に配布します。

この「新町将来構想」の「ダイジェスト版」をもとに、住民説明会を実施し、そこで得た住民の反応や意見については、建設計画への反映を検討します。

（3）今後のスケジュール（予定）

新町将来構想（案）の検討スケジュールは、概ね次のとおり予定しています。

3月26日	第3回新町建設計画小委員会	・新町将来構想の策定に関する意見 ・新しいまちづくりへの提言 ・自由意見交換
4月16日	第4回新町建設計画小委員会	・住民アンケート調査結果の報告 ・新町将来構想（原案）の前段部分の提案、検討・協議
5月10日	第5回新町建設計画小委員会	・新町将来構想（原案）の後段部分の提案、検討・協議
5月31日	第6回新町建設計画小委員会	・新町将来構想の全体（原案）の提案、検討・協議 ・新町将来構想（案）の決定
6月下旬	第6回十勝中央合併協議会	・新町将来構想（案）の提案、検討・協議

2 「新町建設計画（案）」の策定手順等について

（1）新町将来構想との関係

「新町将来構想」は、新しいまちづくりの指針を示すものであり、「新町建設計画」は、この新しいまちづくりの指針の実現に向けた具体的な施策等を整理するものです。

新町建設計画は、合併協議項目の一つに位置付けられ、合併の是非をより具体的に判断するための重要な材料となります。

（2）新町建設計画の役割と目的

合併特例法では、「新町建設計画は、合併市町村の建設を総合的かつ効果的に

推進することを目的とし、合併市町村の一体性の速やかな確立及び住民の福祉の向上を図るとともに、合併市町村の均衡ある発展に資するよう適切に配慮されたものでなければならない。」と規定されています。

また、合併特例法に基づく様々な財政措置を受けるためには、この計画の作成が前提となっています。

作成する事項については、次のとおりとされています。

新町建設の基本方針

新町又は道が実施する、新町建設の根幹となるべき事業に関する事項

公共的施設の総合整備に関する事項

新町の財政計画

新町建設計画の内容は、概ね別表2のようなものが考えられます。

(3) 新町建設計画の策定手順

策定の手順は、将来構想の手順と同様となります。

3 第3回新町建設計画小委員会の進め方

全体イメージを踏まえた上で、議論の焦点を将来構想の基本構成(たたき台)の第5章に設定して進めてまいります。このため、新町の将来像、まちづくりの方向性、施策の展開方向等について、委員の皆さんからご意見、ご提言を発言いただくとともに、自由な意見交換を行っていただきます。

なお、参考として、意見交換の方向性を明らかにするため、「意見・提言シート」を添付いたします。

別表 1

新町将来構想の基本構成（たたき台）

構 成	特 記 事 項
<p>第 1 章 将来構想の性格</p> <p>第 1 節 将来構想策定の趣旨</p> <p>第 2 節 将来構想の構成</p> <p>第 3 節 将来構想の期間</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3 町村の基礎的な状況を確認するとともに、まちづくりのあり方、将来像や施策の方向性などを示す。 ・ 将来構想と建設計画により、新しいまちづくりの全体像を示す。 ・ 合併後、概ね10年間で展望する構想とする。
<p>第 2 章 3 町村の現状と課題</p> <p>第 1 節 3 町村の形成過程</p> <p>第 2 節 3 町村の概要</p> <p>第 3 節 人口・世帯</p> <p>第 4 節 産業構造</p> <p>第 5 節 公共施設等の現状</p> <p>第 6 節 行財政の現状</p> <p>第 7 節 3 町村の総合計画の概要</p> <p>第 8 節 3 町村の主要な課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 任意協議会において作成したダイジェスト版から引用する。 ・ 直近の住民基本台帳人口、国勢調査における人口・世帯数、増加率等を明示する。 ・ 直近の統計資料を基に農林業、商工業等の動向を明示する。 ・ 公共施設の整備状況を位置図により明示する。 ・ 3 町村の総合計画の概要を明示する。 ・ 3 町村の懸案事項、主要な課題を明示する。
<p>第 3 章 合併の意義</p> <p>第 1 節 合併の必要性</p> <p>第 2 節 合併の効果</p> <p>第 3 節 懸念される事項への対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 任意協議会において作成したダイジェスト版から引用する。
<p>第 4 章 住民アンケート調査結果の概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住民アンケート調査結果の集計、分析を明示する。
<p>第 5 章 新町の将来像</p> <p>第 1 節 将来像</p> <p>第 2 節 新町の基本目標</p> <p>第 3 節 地域別整備方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新町の将来像、基本目標を明示する。 ・ 地域別の整備方針を明示する。

別表 2

新町建設計画の基本構成（たたき台）

構 成	特 記 事 項
第 1 章 新町建設計画策定の方針 第 1 節 趣旨 第 2 節 構成 第 3 節 期間	<ul style="list-style-type: none"> ・計画全般にわたる趣旨を明示する。 ・新町を建設していくための基本方針、基本方針を実現するための施策、公共施設の統合整備、財政計画の構成を明示する。 ・合併後、概ね10年間の展望する計画であることを明示する。
第 2 章 新町の概況 第 1 節 地勢 第 2 節 面積 第 3 節 人口・世帯	<ul style="list-style-type: none"> ・将来構想の記載内容をベースに整理する。
第 3 章 主要指標の見通し 第 1 節 人口 第 2 節 世帯	<ul style="list-style-type: none"> ・数値で合併後の将来の姿を明示する。 ・概ね 5 年毎の推計人口を明示する。 ・世帯数及び 1 世帯当り人員について概ね 5 年毎の推計を明示する。
第 4 章 新町建設の基本方針 第 1 節 新町の将来像 第 2 節 新町建設の基本目標 第 3 節 地域別整備の基本目標	<ul style="list-style-type: none"> ・将来構想の記載内容をベースに新町の将来像や基本目標を明示する。 ・将来像を実現するための方針を明示する。 ・各地域の特性を生かした地域別の整備方針を明示する。
第 5 章 新町の主要施策	<ul style="list-style-type: none"> ・新町建設の基本方針に基づき、分野ごとの具体的な施策の展開方向を明示する。
第 6 章 公共施設等の統合整備	<ul style="list-style-type: none"> ・公共的施設の適正配置と整備の方針を明示する。
第 7 章 財政計画	<ul style="list-style-type: none"> ・年度別の歳入、歳出の見込みを明示する。

第2回新町建設計画小委員会における主な意見

基本的な数値等について

- ・人口、世帯数の今後の見通しについて示すことが必要
- ・産業の動向、農業就業人口の今後の見通しに関する資料を整理してほしい。

基盤整備について

- ・3町村の連絡道路網の整備が必要
- ・パークゴルフ場の維持管理の手法の検討（NPOの活用等）とパークゴルフを活かしたまちづくりが必要
- ・地球温暖化防止のための省エネルギー対策が必要
- ・除排雪のセンター方式の導入と住民との協働作業のあり方についての検討が必要

今後の進め方

- ・将来構想がどのようなものかイメージをつかむため、次回に先進地の将来構想を配付してほしい。
- ・議論が進むよう、進め方について整理してほしい。

資料 幕別町・更別村・忠類村基礎データ追加

農業

農家戸数の推移（農林業センサス）

単位：戸

年	幕別町				更別村			
	専業	兼業	自給	計	専業	兼業	自給	計
昭和55年	675	293	0	968	321	64	0	385
昭和60年	654	252	0	906	281	80	0	361
平成2年	634	197	0	831	211	114	0	325
平成7年	551	181	0	732	181	103	0	284
平成12年	454	169	13	636	177	84	2	263

年	忠類村				合計			
	専業	兼業	自給	計	専業	兼業	自給	計
昭和55年	149	43	0	192	1,145	400	0	1,545
昭和60年	123	49	0	172	1,058	381	0	1,439
平成2年	123	32	0	155	968	343	0	1,311
平成7年	97	38	0	135	829	322	0	1,151
平成12年	86	30	0	116	717	283	15	1,015

農業粗生産額の推移（農林水産統計年報）

単位：千万円

年	幕別町			更別村		
	耕種	畜産	計	耕種	畜産	計
昭和55年	940	332	1,272	454	257	711
昭和60年	1,163	351	1,514	585	324	909
平成2年	1,331	338	1,669	552	309	861
平成7年	1,384	345	1,729	581	323	904
平成12年	1,347	361	1,708	650	310	960

年	忠類村			合計		
	耕種	畜産	計	耕種	畜産	計
昭和55年	52	213	265	1,446	802	2,248
昭和60年	86	277	363	1,834	952	2,786
平成2年	83	267	350	1,966	914	2,880
平成7年	69	288	357	2,034	956	2,990
平成12年	56	312	368	2,053	983	3,036

農業粗生産額（耕種）の推移（農林水産統計年報）

単位：千万円

年	幕別町							
	米	麦類	雑穀・豆類	いも類	野菜	てん菜	その他	合計
昭和55年	5	174	128	248	103	282	0	940
昭和60年	3	273	147	248	156	336	0	1,163
平成2年	1	284	95	312	357	280	2	1,331
平成7年	1	143	134	338	482	268	18	1,384
平成12年	1	286	103	287	406	251	13	1,347

年	更別村							
	米	麦類	雑穀・豆類	いも類	野菜	てん菜	その他	合計
昭和55年	0	54	70	176	6	146	2	454
昭和60年	0	102	118	178	12	175	0	585
平成2年	0	133	65	185	32	137	0	552
平成7年	0	23	117	237	47	148	9	581
平成12年	0	157	107	219	30	137	0	650

年	忠類村							
	米	麦類	雑穀・豆類	いも類	野菜	てん菜	その他	合計
昭和55年	0	2	7	11	5	27	0	52
昭和60年	0	6	19	13	6	40	2	86
平成2年	0	8	15	17	8	28	7	83
平成7年	0	1	15	21	15	14	3	69
平成12年	0	7	9	12	11	10	7	56

年	合 計							
	米	麦類	雑穀・豆類	いも類	野菜	てん菜	その他	合計
昭和55年	5	230	205	435	114	455	2	1,446
昭和60年	3	381	284	439	174	551	2	1,834
平成2年	1	425	175	514	397	445	9	1,966
平成7年	1	167	266	596	544	430	30	2,034
平成12年	1	450	219	518	447	398	20	2,053

農業粗生産額（畜産）の推移（農林統計年報）

単位：千万円

年	幕別町				更別村			
	肉用牛	乳用牛	その他	合計	肉用牛	乳用牛	その他	合計
昭和55年	69	254	9	332	3	249	5	257
昭和60年	62	267	22	351	21	296	7	324
平成2年	65	261	12	338	21	283	5	309
平成7年	65	264	16	345	24	296	3	323
平成12年	67	279	15	361	22	286	2	310

年	忠類村				合 計			
	肉用牛	乳用牛	その他	合計	肉用牛	乳用牛	その他	合計
昭和55年	0	205	8	213	72	708	22	802
昭和60年	17	258	2	277	100	821	31	952
平成2年	23	242	2	267	109	786	19	914
平成7年	26	261	1	288	115	821	20	956
平成12年	33	278	1	312	122	843	18	983

平成14年作物別の作付面積（農林水産統計年報）

単位：ha

区 分	幕別町	更別村	忠類村
だいこん	139	-	-
にんじん	241	20	-
はくさい	81	-	-
キャベツ	73	31	-
かぼちゃ	60	-	-
ごぼう	68	-	-

作付面積が20ha未満について、「-」と示している。

肉用牛・乳用牛の推移（農林業センサス）

単位：頭

年	幕別町			更別村		
	肉用牛	乳用牛	合計	肉用牛	乳用牛	合計
昭和55年	1,598	7,577	9,175	982	7,645	8,627
昭和60年	1,383	6,714	8,097	846	7,423	8,269
平成2年	2,036	6,643	8,679	786	7,376	8,162
平成7年	3,194	6,743	9,937	656	7,293	7,949
平成12年	2,723	6,916	9,639	1,709	7,073	8,782

年	忠類村			合計		
	肉用牛	乳用牛	合計	肉用牛	乳用牛	合計
昭和55年	412	6,492	6,904	2,992	21,714	24,706
昭和60年	858	6,595	7,453	3,087	20,732	23,819
平成2年	1,130	6,740	7,870	3,952	20,759	24,711
平成7年	1,536	7,015	8,551	5,386	21,051	26,437
平成12年	776	7,170	7,946	5,208	21,159	26,367

農家人口及び農家戸数の推計（北海道農政部 市町村別農業構造動向推計）

単位：人・戸

年	幕別町		更別村		忠類村		合計	
	人口	戸数	人口	戸数	人口	戸数	人口	戸数
平成12年	2,797	636	1,401	263	535	116	4,733	1,015
平成17年	2,393	557	1,312	252	458	102	4,163	911
平成22年	1,995	476	1,204	237	375	85	3,574	798
平成27年	1,626	397	1,053	212	319	74	2,998	683

商工業

商店数・従業者数・年間販売額の推移（商業統計調査）

単位：店・人・万円

年	幕別町			更別村		
	商店数	従業者数	年間販売額	商店数	従業者数	年間販売額
平成3年	222	1,090	3,743,065	41	149	282,778
平成6年	234	1,245	4,253,336	40	132	258,084
平成9年	229	1,350	4,185,822	38	161	1,349,078
平成11年	243	1,595	4,552,193	41	174	372,122
平成14年	224	1,450	3,335,819	43	178	358,612

年	忠類村			合計		
	商店数	従業者数	年間販売額	商店数	従業者数	年間販売額
平成3年	28	133	191,149	291	1,372	4,216,992
平成6年	27	96	168,771	301	1,473	4,680,191
平成9年	25	99	278,166	292	1,610	5,813,066
平成11年	25	72	179,285	309	1,841	5,103,600
平成14年	25	93	182,388	292	1,721	3,876,819

事業所・従業者数・製造品出荷額の状況（工業統計調査）

単位：事業所・人・万円

年	幕別町			更別村		
	事業所数	従業者数	出荷額	事業所数	従業者数	出荷額
平成3年	49	1,392	1,932,823	3	-	-
平成6年	41	1,229	1,785,444	2	-	-
平成9年	42	1,147	1,668,697	3	-	-
平成11年	41	1,183	1,718,681	3	-	-
平成14年	39	1,076	1,662,450	3	-	-

年	忠類村			合計		
	事業所数	従業者数	出荷額	事業所数	従業者数	出荷額
平成3年	2	-	-	54	1,545	2,160,041
平成6年	2	-	-	45	1,351	2,004,129
平成9年	3	-	-	48	1,249	1,940,858
平成11年	2	-	-	46	1,303	1,994,161
平成14年	1	-	-	43	1,267	1,934,442

2村の事業所数が少ないため、個々の事業所の秘密を守るため、「-」と示している。

資料 新町将来構想の方向性について

新町将来構想の方向性について（意見・提言シート）

将来像	将来構想の将来像に反映させるための意見・提言
基本目標	将来構想の基本目標に反映させるための意見・提言
施策	将来構想の施策に反映させるための意見・提言
その他	